



## ご利用家庭から 感謝の声が届きました！



毎日のように消費していくお米や油など、助かります。お菓子や可愛いらしい物やお化粧品、親子共に楽しくなります。非常用の食品やグッズは、つい買うのを後回しにして忘れてしまうし、知らなかった物も多く助かります。コロナ対策関係のものは、入手困難な時に有り難かったです。

また、LINE でも様々な情報を届けてくださり参考になりました。感謝の気持ちは表されません。



こども宅食で届けていただいたお菓子やグッズを受け取ったことで、社会に気にかけていただいている安心感を持ってたと思います。また、コロナ対策商品も本当に助かりました。化粧品も、日用品も、言葉では表せないほど、ありがたく使わせていただきました。心より感謝申し上げます。



4月便受け取りました。今回もたくさんの品物を送っていただきましたが、何と云ってもお米10kgに驚きました！ととても有り難いです！  
「春の新生活に向け、食卓が少しでも豊かになりますようお願い」とのお手紙にもありましたが、食卓も心も豊かになります♪  
たくさんの企業様、NPO 団体様、個人様に感謝です。



こども宅食6月便を受け取りました。今回も沢山の商品に家計が助かっています。子ども達の大好きなココアやオレンジジュース、お菓子もとても喜んでいました。マスクも入っていて、本当に有難い商品ばかりです。いつもありがとうございます。



子どもたちも、特に唐揚げは大好きなので大喜びでした！普段、頂く食品ももちろん有難いですが、今回頂いた冷凍食品はボリュームがあり食べ応え満点で大変有り難かったです。

※いただいた感想を一部抜粋してご紹介しております

## 利用家庭の変化

こども宅食では「社会的インパクト・マネジメント」を導入し、事業が生み出す社会的価値の可視化や検証、評価結果をもとに事業活動の改善や運営力の強化を目指しています。その一環で、2021年秋にご利用家庭にアンケート調査（回収総数：465世帯）を行いました。その一部を紹介します。

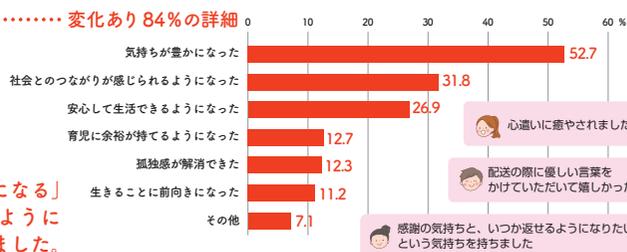
精神状態の改善 保護者家庭

### こども宅食の支援を受ける前と比較して、あなたの気持ちの変化はありましたか？

n=465、複数回答可



回答者の 84% に「気持ちが豊かになる」「社会とのつながりを感じられるようになった」など、前向きな変化がありました。



### 社会的インパクト・マネジメントとは

「社会的インパクト」とは、短期・長期の変化を含め、事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な成果のこと。  
「社会的インパクト・マネジメント」とは、事業運営により得られた事業の社会的な効果や価値に関する情報にもとづいた事業改善や意思決定を行うこと。



こども宅食

2021  
事業報告書

## 2021年のふるさと納税で文京区の「こども宅食」を 応援して下さった皆様へ



文京区長  
成澤 廣修

現在、全国で実施されている「こども宅食」は、2017年に文京区で誕生しました。

その運営主体であるこども宅食コンソーシアムでは、「見えない貧困を見えないまま支援する」をコンセプトに、貧困であることを知られたくないご家庭の気持ちに寄り添いながら活動しています。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症による家計への影響を考慮するとともに、手渡し率向上による見守り強化のため、こども宅食では初となる冷凍食品を含む「1月特別便」を実施しました。お届け内容には、ご利用家庭の家事と家計の負担が少しでも軽減するよう、温めるだけで食べられる調理済み食品を選びました。

新型コロナウイルス感染症の感染収束が見えない厳しい状況が続いておりますが、より一層利用者の皆様に喜んでいただけるよう、また寄附者の皆様の期待に応えるため精一杯取り組んでまいります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2021年度実績

定期便と特別便を合わせて年間 7 回の配送を実施しました。2017 年の事業スタート時は 150 世帯へのお届けでしたが、ふるさと納税で応援してくださった方や食品等の寄付をしてくださった企業等の支えがあり、2021 年度は平均 678 世帯に子ども宅食をお届けすることができました。



※配送内容の一部



### 冷凍食品を含む特別便配送や食品配送以外の取り組みも

1 月には手渡し率向上による見守り強化を目的として、文京区子ども宅食としては初めて、冷凍食品を含む特別便の配送を行いました。冷凍食品のため、置き配や宅配ボックスへの配送ではなく、全世帯への手渡しを目指し配送した結果、手渡し率が 98.5% に向し、配送を通じたゆるやかな見守りを強化することができました。また食品配送以外にも下記の取り組みを行いました。

#### ◎ 企業から寄付をいただき体験機会の提供

経済的な状況に関わらず、子どもの頃に体験の機会がもてるよう、文京区子ども宅食では定期的な食品の配送と並行して、パートナー団体さんからの寄付により体験の機会提供も実施しました。2021 年度にはオンラインでの習い事の提供など約 20 種類の体験機会が提供されました。

#### ◎ LINE を活用した定期的な情報配信

ご家庭と繋がっている LINE を活用して、アンケートでニーズが高かった給付金や奨学金などの情報を定期的に配信しました。情報配信を通してご家庭との信頼関係構築や、お困りごとがあった際に必要な支援につなげていくなどのきっかけとなっています。

### 2021年度 文京区子ども宅食の歩み

- 2021.4 4月配送
- 2021.6 6月配送
- インパクトレポート(2020年度成果報告)公開
- 2021.8 8月配送
- 2021.10 10月配送
- 2021.12 12月配送
- クラウドファンディング目標額 4,740 万円達成
- 2022.1 1月特別便
- 2022.2 2月配送/図書カード全世帯プレゼント
- 2022.3 ご支援企業・団体向け事業報告会

#### < 情報配信の事例 >

認定NPO法人キッズドア基金主催  
**英検奨学金のご案内**

支給額	
4級 : 4,900円	3級 : 7,900円
準2級 : 9,200円	2級 : 9,700円
準1級 : 10,700円	1級 : 12,600円

対象  
中学1年生～高校3年生  
※その他条件あり

▼締切▼  
**11月21日(日) 23:59**  
詳細・お申し込みはこちらの画像をクリック!

文京区 **ひとり親家庭 子育て訪問支援券**

母子世帯の困窮や子育て支援施設などを利用できる。ベビーシッターや入浴介助に活用し負担軽減にご活用いただけます。

利用対象  
小学生未満の子どもの世帯  
※生活保護世帯

登録申請  
子育て支援課窓口(印刷費無料)で  
申請書をお送りください

子育て時から  
年長3歳まで  
有効期間

申請書  
申請に必要  
書類を印刷  
申請書をお送り  
いただけます

登録方法など  
くわしい情報は右の画像へ

## 2021年度 会計報告

### ふるさと納税の状況

- 2021 年度の総事業経費(予算額 48,300,000 円)に対して 47,400,000 円を目標にご寄付を募り、ふるさと納税サイトの「ふるさとチョイス」を通じて 55,423,100 円、窓口寄付を足して計 57,644,000 円のご寄付を頂きました。

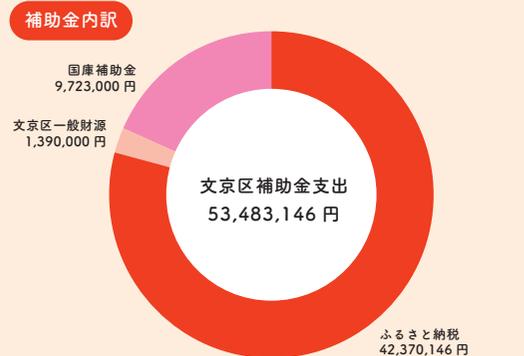
- 目標を上回ったご寄付については、全額文京区が「子ども宅食プロジェクト基金」において管理しています。基金については、今後の出費に使っていきます。

詳細は文京区ホームページをご覧ください

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/kyoiku/kosodate/takushoku.html>

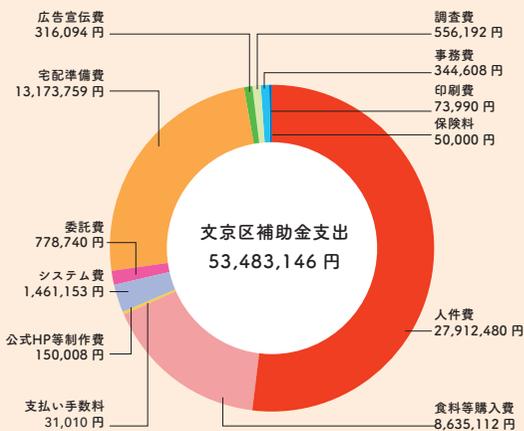


## ご寄付・補助金のつかいみち



- 2021 年度は、ふるさと納税以外に文京区一般財源、国からの補助金を活用し運営しました。
- このうちふるさと納税による 42,370,146 円がみなさんからの寄付を活用した支出です。
- 追加支援として区の一般財源で図書カードを購入し、全世帯に配付しました。

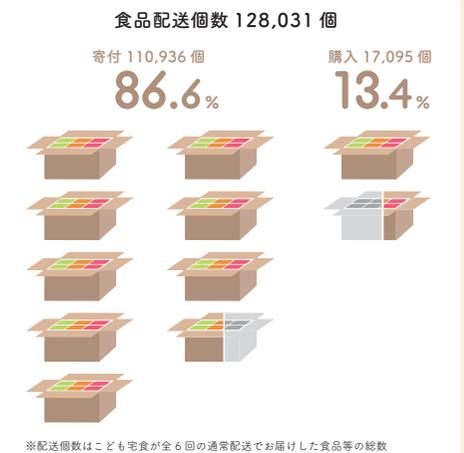
#### 費目ごとの支出詳細



- 人件費はこの活動を支えるコンソーシアムのスタッフ 12 人分(文京区及び村上財団の職員を除く)のものです。
- 委託費には、社会的インパクト評価におけるアドバイザー費用、弁護士顧問料等が含まれています。
- 宅配準備費には、配送料のほか食品梱包に必要な資材経費も含まれています。
- 2021 年度は、手渡し率向上による見守り強化を目的とした支援策として、追加支援を複数実施しました。

2021 年度は、みなさまからの寄付と、「子ども宅食」の全国への広まりを受け創設された国の補助金を活用することができ、通常配送の他、コロナ禍で制約の多い生活への潤いとなるように季節感を大切に増量便の配送や手渡し率向上を目的とした特別便の配送が実現しました。

## 食品配送個数



- お届けする食品の多くが、企業や団体からの寄付のため、全体のバランスを考慮して、一部追加購入し配送しました。

#### 補助金全体の予算額・決算額の比較表

項目	予算額	決算額	差引
人件費	27,914,000	27,912,480	1,520
食料等購入費	8,984,000	8,635,112	348,888
支払い手数料	48,000	31,010	16,990
公式 HP 等制作費	240,000	150,008	89,992
システム費	1,469,000	1,461,153	7,847
委託費	1,320,000	778,740	541,260
宅配準備費	16,749,000	13,173,759	3,575,241
広告宣伝費	1,277,000	316,094	960,906
調査費	739,000	556,192	182,808
事務費	437,000	344,608	92,392
印刷費	146,000	73,990	72,010
保険料	50,000	50,000	0
予備費	40,000	0	40,000
<b>合計</b>	<b>59,413,000</b>	<b>53,483,146</b>	<b>5,929,854</b>

- 59,413,000 円の補助金が交付されましたが、実際にかかった経費は 53,483,146 円でした。差額である 5,929,854 円は、文京区へ返納しました。